

施策評価シート

1 総合計画上の位置づけ

担当課：都市計画課

施策名	34 景観・公園
政策名	快適な「暮らし」を造る
施策がめざす将来の姿	・活発なコミュニケーションを生む公園が整備され、市民の憩いの場となっています。

2 施策評価指標

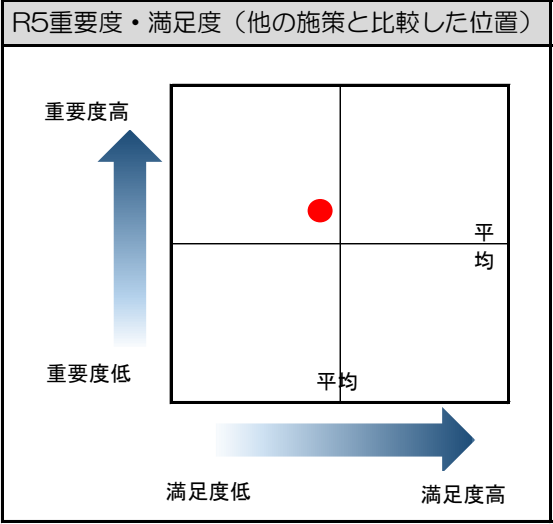
成果指標名	単位	後期当初値	令和9年度目標		
1人当たりの都市公園面積	m ²	20.4	20.8		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	20.6				

3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度／単位（％）
令和5年度
98.9

満足度（満足している市民の割合）／単位（％）		
令和4年度		令和5年度
83.7	➡	84.9

※増減（→）の基準は3ポイント以上とする



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

地元要望等を踏まえ、コミュニティパークの設置に関する要綱により、地域性や人口動態などの設置要件に基づき整備していきます。
景観形成事業については、景観重点地区の指定に向けた地元調整を進めます。

地区の

5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに○、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

事務事業名①：都市景観形成事業

R5決算額 （千円）	重点化(縮小)する細事業 （主なもの2事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
4,260	景観形成事業	→	→	景観重点地区の指定に向けた地元調整を進め、景観形成の取り組みについての認知、重要性の共通理解を向上させるため、景観計画の改正を行います。	○